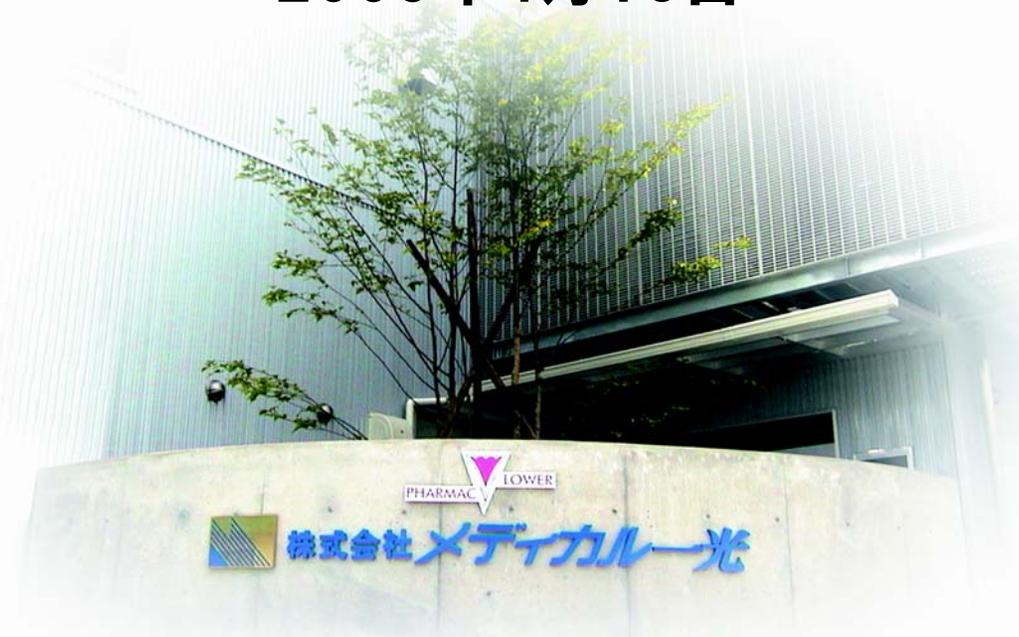


# 株式会社メディカルー光

2009年2月期 決算説明会

2009年4月16日



代表取締役 専務取締役 西井 文平

**JASDAQ**

(証券コード：3353)

# **I. 当社の事業展開**

## **I. 当社の事業展開**

## **II. 事業を取り巻く環境変化**

## **III. 決算概要と今期の計画**

## **IV. セグメント別事業展開**

## **V. その他**

## ■ 当社の事業展開

- ◆ 医療と介護に特化
- ◆ 安全性を最優先

### コア事業

調剤薬局事業

調剤薬局事業

介護事業

介護事業

第二の成長エンジン

医薬品卸事業

医薬品卸事業

不動産事業

## II. 事業を取り巻く環境変化

I. 当社の事業展開

II. 事業を取り巻く環境変化

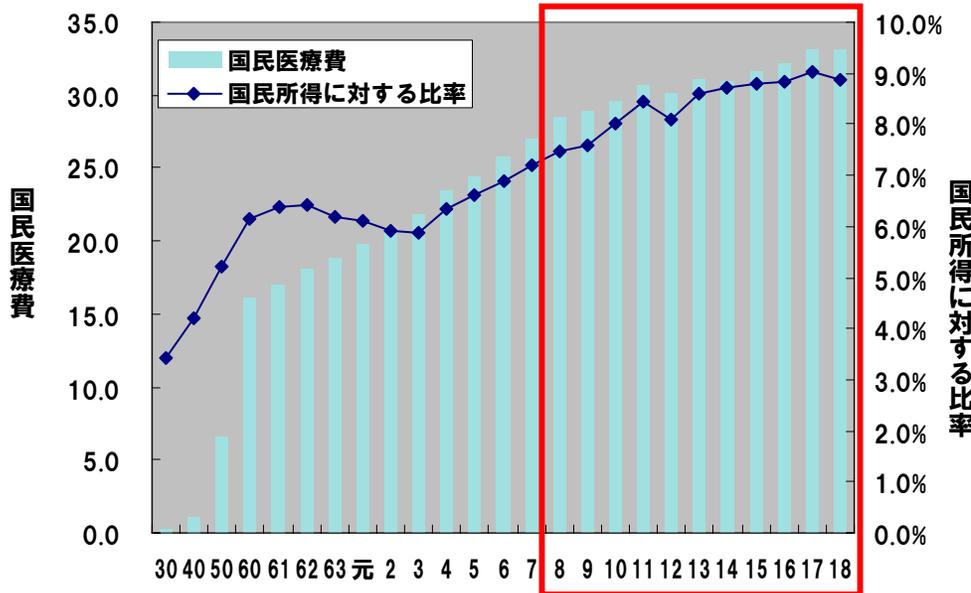
III. 決算概要と今期の計画

IV. セグメント別事業展開

V. その他

# 国民医療費の動向

国民医療費と対国民所得比の年次推移（厚生労働省）



■ 国民医療費の増加率 > 国民所得の増加率

■ 国民医療費の抑制につながる取組を行わなかった年度



国民医療費の増加額 **1兆円**

## 国民医療費の対前年度増加率(%)

	96年	97年	98年	99年	00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年
国民医療費	5.6	1.6	2.3	3.8	▲1.8	3.2	▲0.5	1.9	1.8	3.2	▲0.0
国民所得	1.7	0.4	▲3.4	▲1.2	2.0	▲2.8	▲1.5	0.7	1.6	0.8	1.8

## 国民医療費の対前年度増加額(兆円)

介護保険制度の導入により国民医療費の対象範囲が小さくなる

	96年	97年	98年	99年	00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年
国民医療費	28.5	28.9	29.6	30.7	30.1	31.1	31.0	31.5	32.1	33.1	33.1
前年対比増加額		0.4	0.7	1.1	▲0.6	1.0	▲0.1	0.5	0.6	1.0	▲0.0

診療報酬・薬価改定			●				●		●		●
医療保険自己負担	●	●			●		●	●			●

## ■ 医療保険 自己負担

健康保険法 (本人)	1984年10月	1割負担
	1997年9月	2割負担
	2003年4月	3割負担
老人保健法 (1983年2月～)	1996年4月	1,020円/月
	1997年9月	500円/日(月4回上限)
	1999年4月	530円/日(月4回上限)
	2001年1月	1割負担(上限:3,000円 200床以上は5,000円) 診療所(定額制選択可 800円/日 月4回)
	2002年4月	1割負担(上限:3,200円 200床以上は5,300円) 診療所(定額制選択可 850円/日 月4回)
	2002年10月	1割負担(一定以上所得者は2割負担) (上限:12,000円 一定以上所得者は40,200円)
	2006年10月	1割負担(一定以上所得者は3割負担) (上限:12,000円 一定以上所得者は44,400円)
高齢者の医療の確保 に関する法律 (2008年4月～)	2008年4月	1割負担(前期高齢者)(一定以上所得者は3割負担) (上限:12,000円 一定以上所得者は44,400円) 【後期高齢者医療制度】 75歳以上は1割負担(一定以上所得者は3割負担) (上限:12,000円 一定以上所得者は44,400円)

# 調剤薬局を取り巻く環境変化

## 1. 市場規模

	5年前	現在	将来
①調剤医療費 (出所：日本薬剤師会)	3.4兆円 (2002年度)	4.9兆円 (2007年度)	6兆円規模(2015年)
②医薬分業率 (出所：日本薬剤師会)	48.8% (2002年度)	57.2% (2007年度)	緩やかな拡大
③薬局店舗数 (出所：厚生労働省)	49,332軒 (2002年度)	52,539軒 (2007年度)	2009年6月から登録販売者制度
④薬剤師全体に占める 薬局従事者 (出所：厚生労働省)	薬局従事者 106,892人 薬剤師 229,744人 (2002年度)	薬局従事者 125,254人 薬剤師 252,533人 (2006年度)	薬局従事者 2014年に14万人 6年制卒業生(2012年4月)から増加

## 2. 経営の効率化

### Point1 医療制度改革による医療費の抑制

- ①薬価引き下げと調剤報酬の改定
- ②負担増による受診抑制

### Point2 収益確保のための施策

- ①店舗効率の向上(管理面)
- ②採算性を考慮した出店(1店舗あたりの売上規模)

### Point3 安全性への取り組み

- ①調剤技術、安全管理ノウハウ

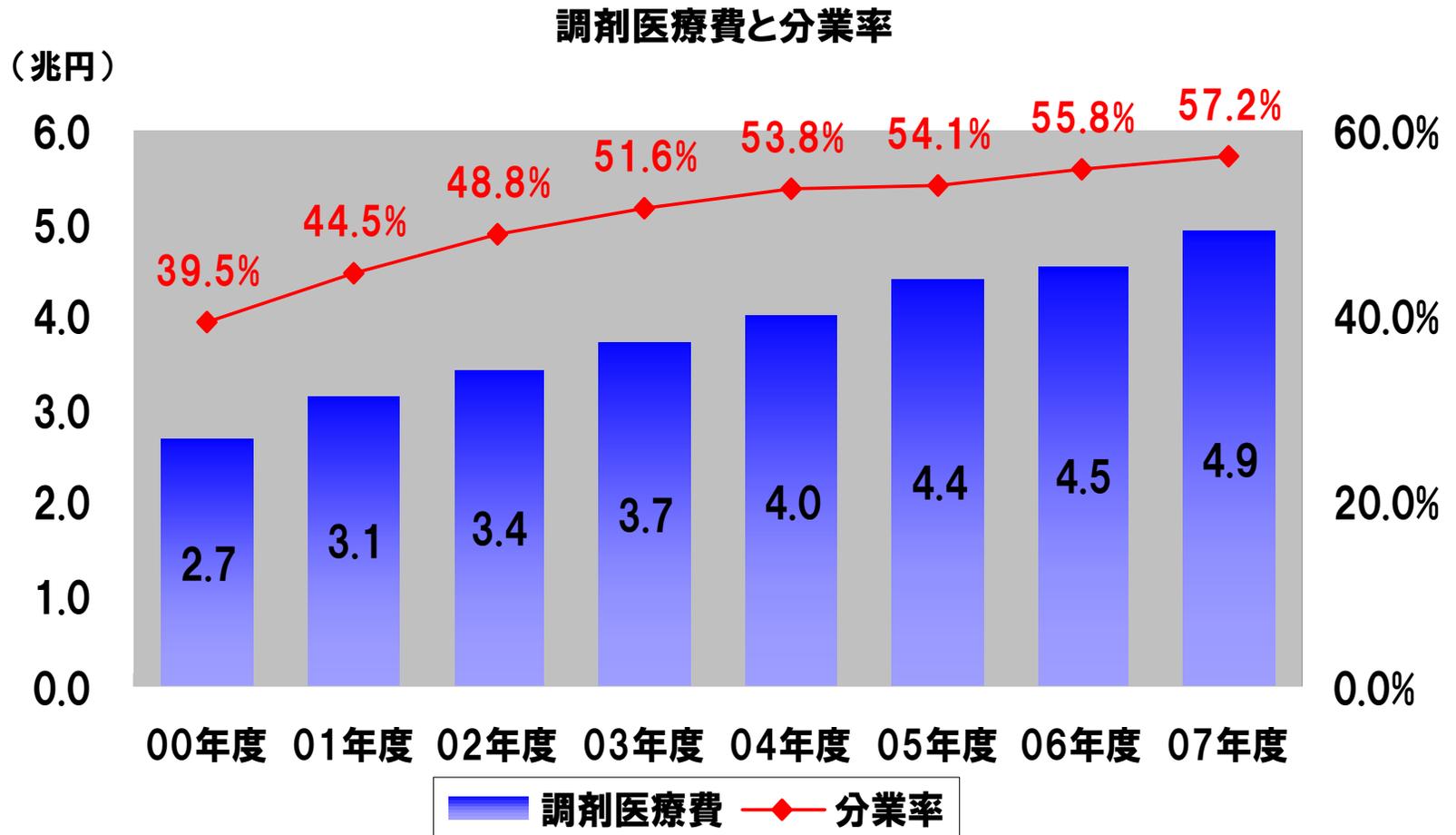
### Point4 患者様満足度の向上

- ①会社全体としての取り組みの必要性

## 3. 経営の変化

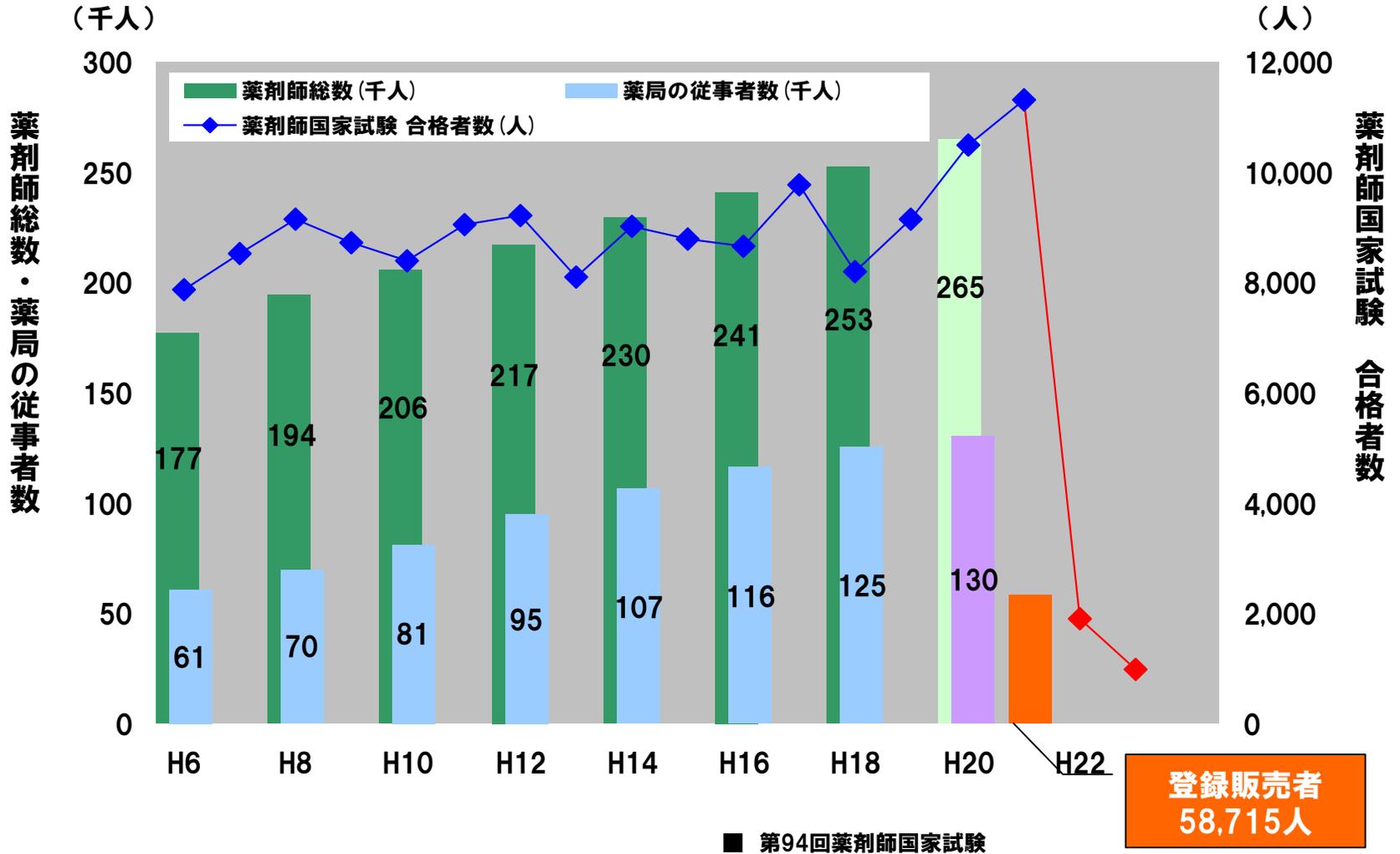
他業態を含めた業界全体の変化への対応

## ■ 調剤医療費と分業率



(出所:日本薬剤師会)

# ■ 薬剤師数の推移



H18年までの薬剤師総数および薬局の従事者数は、厚生労働省「薬剤師数の年次推移」を参照。H20年は当社の推定値。

■ 第94回薬剤師国家試験

受験者数	合格者数	合格率
15,189名	11,300名	74.40%

## ■ 薬剤師と登録販売者

### 登録販売者制度

2008年度の合格者数 58,715名

一般用医薬品の販売(2009年6月1日)に全面施行

	薬剤師	登録販売者	情報提供
第一類医薬品	○	×	義務
第二類医薬品	○	○	努力義務
第三類医薬品	○	○	不要

### 薬学部6年制

2006年度から薬学部に6年制が導入

6年制過程においては、約半年間の薬局実務研修が必修化

### 薬剤師の資質

## ■ 研修認定薬剤師制度

目的：医療需要と社会的要請に応え、薬剤師として必要な責務を全うするため

認定期間(新規4年以内、更新3年毎)に所定の単位を取得

4年以内に40単位以上(各年5単位以上)を取得

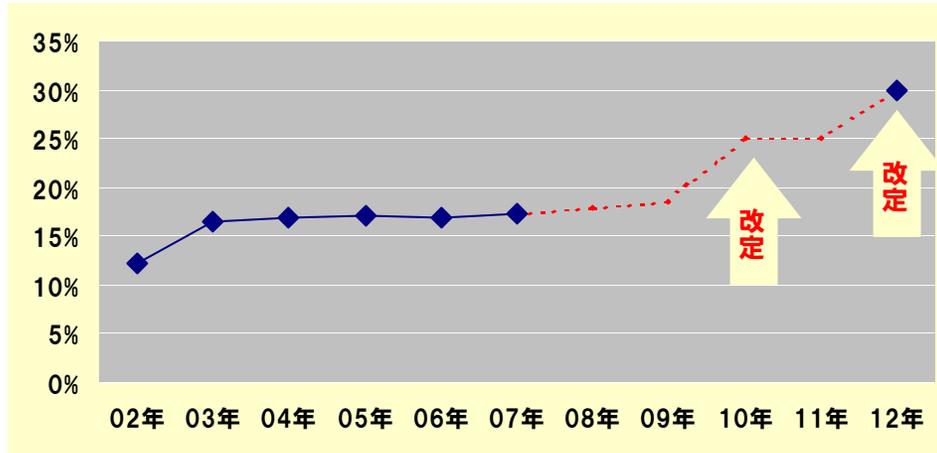
3年毎に更新

3年間で30単位以上(各年5単位以上)を取得

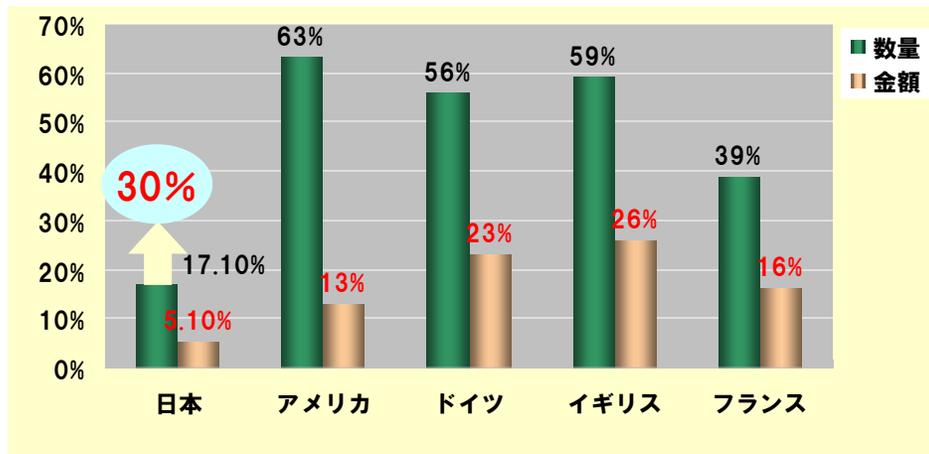
(例) 集合研修：1単位／1.5時間(4単位／1日) 実習研修：1単位／2時間

# ジェネリック医薬品

## 国内シェアの年次別推移



## 各国のジェネリック・シェア



IMS Health, MIDAS, New Market Segmentation, RX only MAT Dec 2006

日本ジェネリック製薬協会

## 2008年4月

### ジェネリック医薬品の使用促進策

- ① 医療機関に関して
  - 処方箋料の加算
  - 処方箋様式の変更
- ② 調剤薬局に対して
  - 調剤体制加算 4点
- ③ 国立病院における使用促進

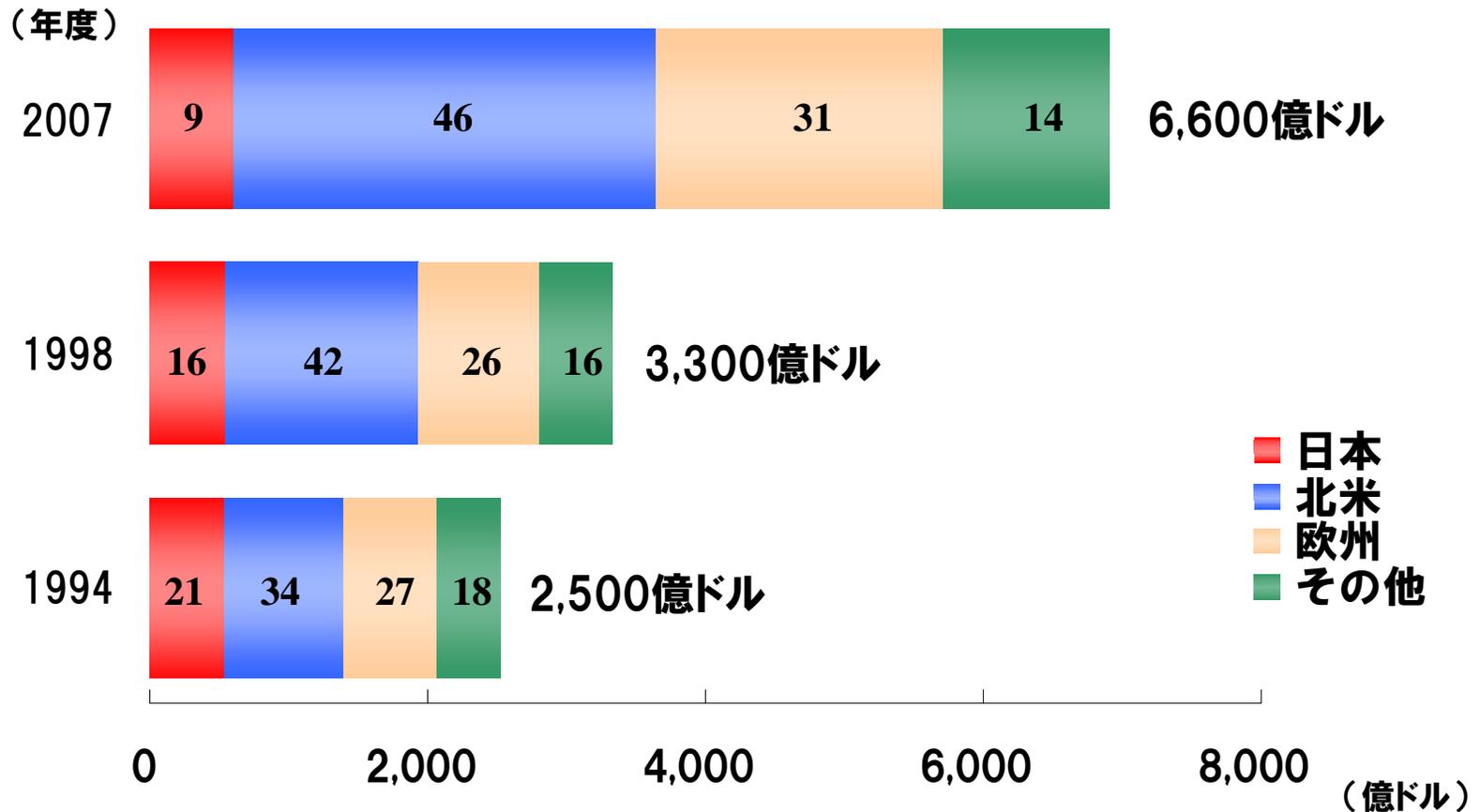
## わが国の目標

2012年度 30%以上(数量ベース)

日本ジェネリック製薬協会(H21.03.24)

- ① 協会会員から集計
- ② 2008年4月から12月までの伸び
  - 前年同期比 12%増
  - ・4月～9月 15%
  - ・10月～12月 横ばい
  - (金融不安による受診抑制)

## ■ 世界の医薬品市場と日本のシェア



※グラフ内の数字は各年度のシェア(%)

(出所 IMS World Reviews)

## ■ 国内製薬企業の海外比率

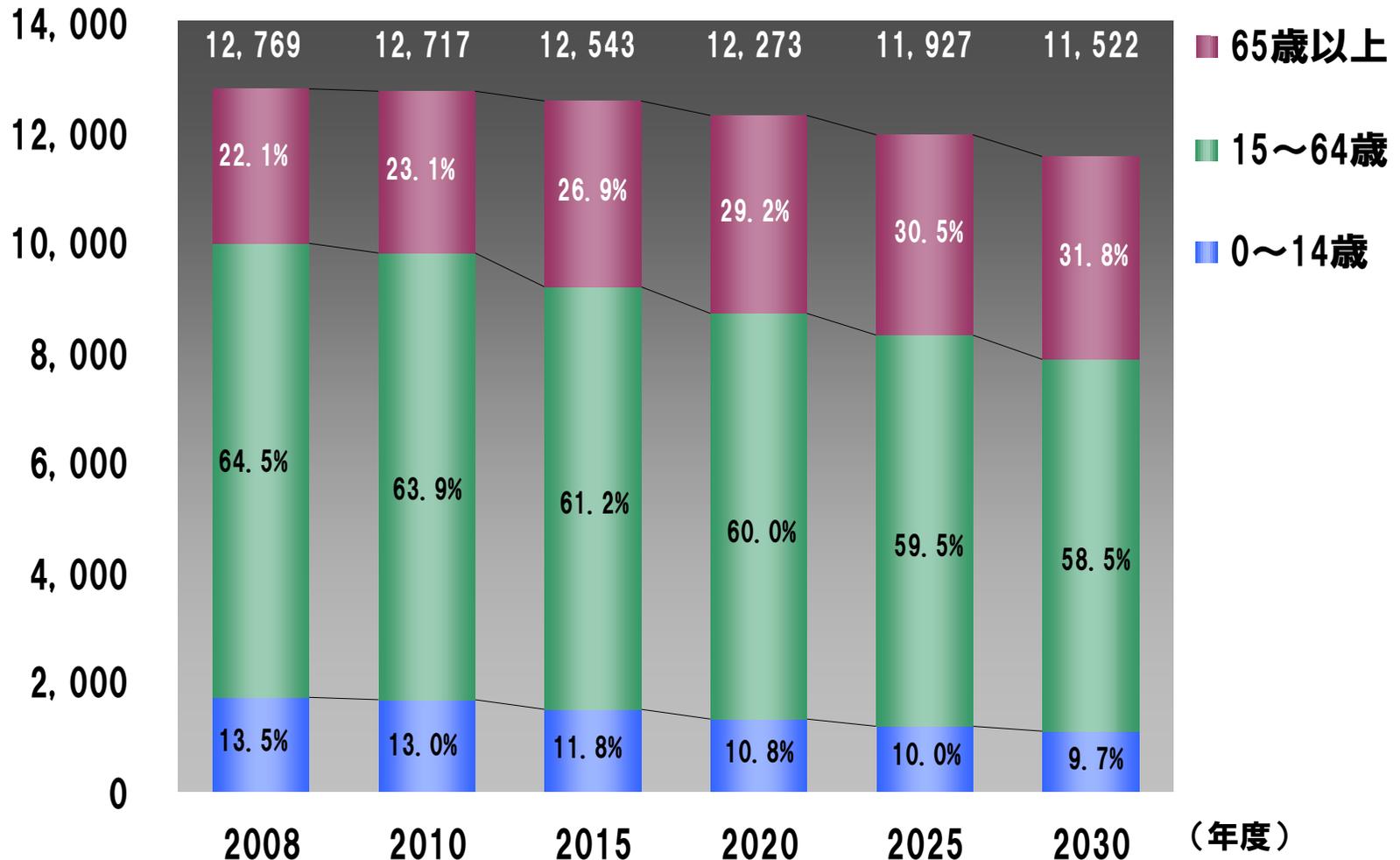
(単位：百万円)

	売上高	海外売上高	海外比率
武田	1,202,760	663,199	55.1%
アステラス	758,984	363,232	47.9%
第一三共	627,620	258,530	41.2%
エーザイ	598,695	359,699	60.1%
田辺三菱	325,314	27,939	8.6%

各社の計数は、08年度第3四半期実績

## ■ 日本の人口と構成比の推移

人口（万人）



## III. 決算概要と今期の計画

I. 当社の事業展開

II. 事業を取り巻く環境変化

III. 決算概要と今期の計画

IV. セグメント別事業展開

V. その他

## ■ 2009年2月期 連結PL

### 2009年2月期 決算概要

- ☆増収増益・最高益を更新し、1,000円の増配（4,000円から5,000円）
- ☆調剤薬局事業が既存店・新規店とも順調に推移し、9.6%の増収
- ☆経費の抑制運用を行い、増益を達成

（単位：百万円）

	08年2月期		09年2月期		前 期 比		計 画 比
	実績	百分比	実績	百分比	増減額	増減率	増減額
売 上 高	14,662	100.0%	16,068	100.0%	+1,406	9.6%	+168
売 上 原 価	13,128	89.5%	14,430	89.8%	+1,301	9.9%	+68
売 上 総 利 益	1,533	10.5%	1,638	10.2%	+104	6.8%	+100
販 管 費	821	5.6%	888	5.5%	+67	8.2%	△16
営 業 利 益	712	4.9%	749	4.7%	+37	5.3%	+115
経 常 利 益	639	4.4%	672	4.2%	+32	5.0%	+121
当 期 純 利 益	289	2.0%	329	2.0%	+39	13.7%	+79
1株あたり当期純利益	29,692円		33,412円				

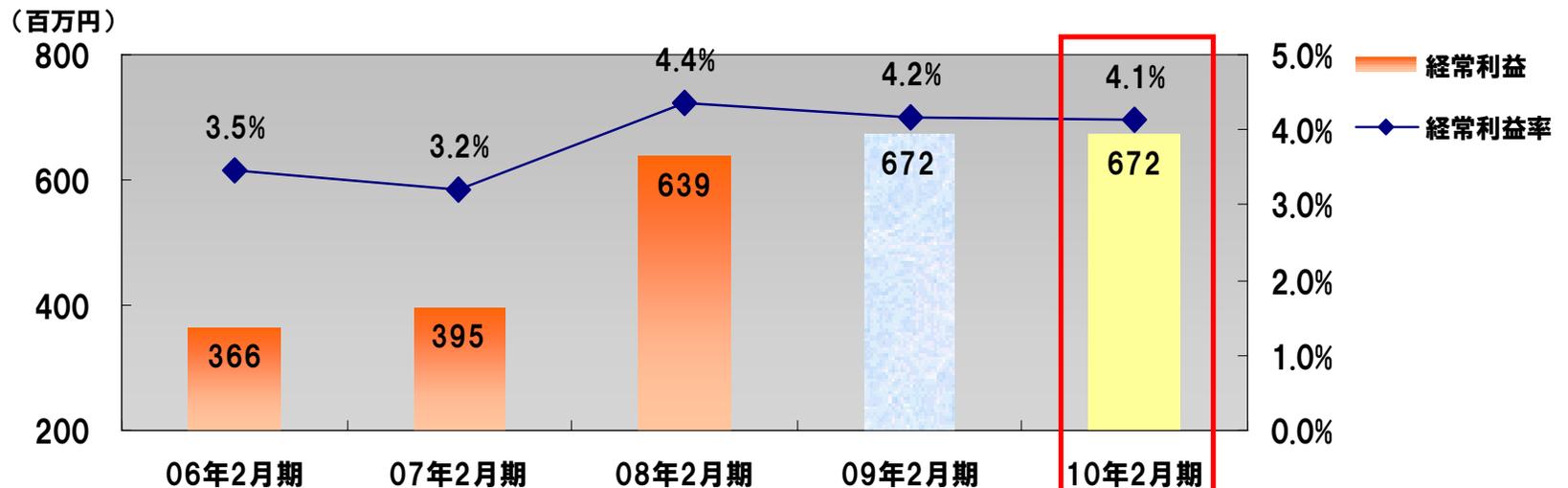
# 業績推移

薬価改定

薬価改定

(単位：百万円)

	06年2月期	07年2月期	08年2月期	09年2月期	10年2月期 計画
売上高	10,557	12,362	14,662	16,068	16,282
販管費	650	701	821	888	864
(%)	(6.1%)	(5.6%)	(5.6%)	(5.5%)	(5.3%)
営業利益	417	428	712	749	756
(%)	(4.0%)	(3.5%)	(4.9%)	(4.7%)	(4.6%)
経常利益	366	395	639	672	672
(%)	(3.5%)	(3.2%)	(4.4%)	(4.2%)	(4.1%)
当期純利益	176	46	289	329	331
(%)	(1.7%)	(0.4%)	(2.0%)	(2.0%)	(2.0%)



## ■ セグメント別実績

(単位:百万円)

	08年2月期		09年2月期		前期比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
【売上高合計】	14,662	100.0%	16,068	100.0%	+1,406	9.6%
調剤薬局事業	13,687	93.4%	15,008	93.4%	+1,320	9.6%
医薬品卸事業	567	3.9%	575	3.6%	+7	1.3%
介護事業	205	1.4%	282	1.8%	+77	37.6%
不動産事業	201	1.4%	202	1.3%	+1	0.8%

(単位:百万円)

	08年2月期		09年2月期		前期比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
【営業利益合計】	712	—	749	—	+37	5.3%
調剤薬局事業	1,012	87.9%	1,044	88.9%	+31	3.1%
医薬品卸事業	27	2.4%	26	2.3%	△1	△4.5%
介護事業	△8	△0.7%	△8	△0.7%	+0	—
不動産事業	119	10.4%	112	9.6%	△7	△6.2%
共通経費	△439	△38.2%	△424	△36.2%	+14	—

# ■ 2009年2月期 連結BS

 株式会社 **メディカル一光**

(単位:百万円)

	08年2月期		09年2月期		増減額	当期の増減要因
		構成比		構成比		
<b>流動資産</b>	4,398	42.5%	3,946	39.3%	△451	現預金 △454
現預金	1,889	18.3%	1,435	14.3%	△454	売掛金 △45
売掛金	1,761	17.0%	1,715	17.1%	△45	たな卸資産 +44
その他	747	7.2%	795	7.9%	+48	
<b>固定資産</b>	5,947	57.5%	6,100	60.7%	+153	新店舗、介護事業投資 +399
有形固定資産	3,852	37.2%	4,072	40.5%	+219	減価償却費 △185
無形固定資産	1,148	11.1%	1,069	10.6%	△79	のれん償却 △74
その他	946	9.1%	958	9.5%	+12	
<b>資産合計</b>	10,345	100.0%	10,047	100.0%	△298	
<b>負債合計</b>	7,623	73.7%	7,139	71.1%	△483	支払手形の減少 △63
流動負債	4,075	39.4%	3,912	38.9%	△162	買掛金の増加 +43
固定負債	3,548	34.3%	3,227	32.1%	△321	長短借入金・私募債償還 △479
<b>純資産合計</b>	2,721	26.3%	2,907	28.9%	+185	利益剰余金 +289
<b>負債・純資産合計</b>	10,345	100.0%	10,047	100.0%	△298	自己株式 △86

# ■ 2009年2月期 連結CF

(単位:百万円)

	08年2月期	09年2月期	増減額
営業活動による キャッシュフロー	350	588	+237
投資活動による キャッシュフロー	△927	△422	+505
財務活動による キャッシュフロー	1,327	△606	△1,934
現金等の増加額	750	△440	△1,191
現金等の期首残高	1,118	1,868	+750
現金等の期末残高	1,868	1,428	△440

## 当期の変動要因

### 【営業活動によるCF】

税金等調整前純利益	+649
減価償却費、のれん償却	+260
売上債権の減少 (売上債権流動化+160)	+45
仕入債務の増加 (支払手形△63、仕入の増加)	△20
法人税の支払	△384

### 【投資活動によるCF】

有形固定資産の取得	△399
-----------	------

### 【財務活動によるCF】

長短借入金の返済、社債の償還	△479
自己株式の取得	△86
配当金の支払い	△39

## ■ 主な投資内訳

### 【投資内訳】

(単位:百万円)

	06年2月期	07年2月期	08年2月期	09年2月期	合計
調剤薬局事業	387	822	647	68	1,924
（新店舗）	387	115	55	68	625
（M&A）	—	707	592	—	1,299
不動産事業	2	440	29	2	473
介護事業	63	56	93	324	536
メディカルモール	—	123	19	—	142
合計	452	1,441	788	394	3,075

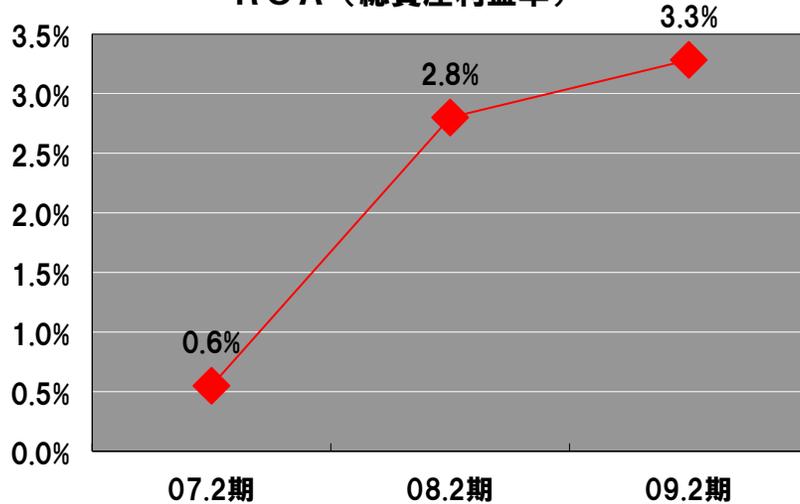
### 【フリー・キャッシュフロー】

(単位:百万円)

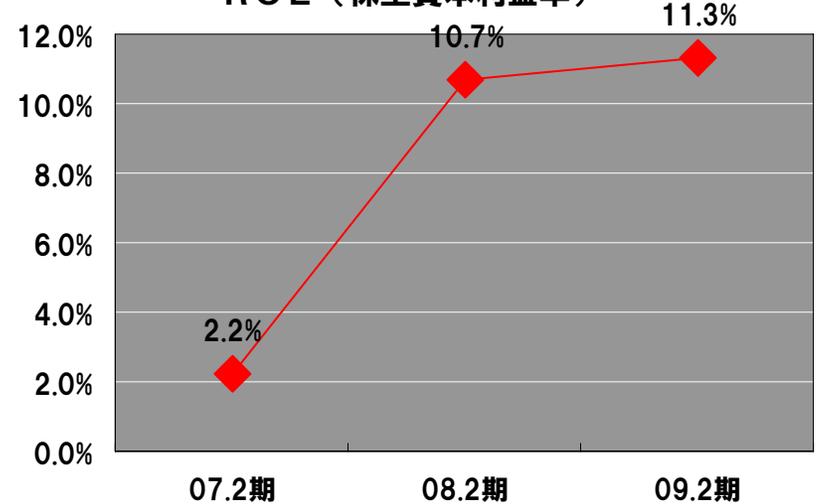
	06年2月期	07年2月期	08年2月期	09年2月期	合計
営業キャッシュフロー	605	515	350	588	2,058
投資キャッシュフロー	△423	△1,215	△927	△422	△2,987
フリー・キャッシュフロー	182	△700	△577	166	△929

# 財務指標

ROA (総資産利益率)

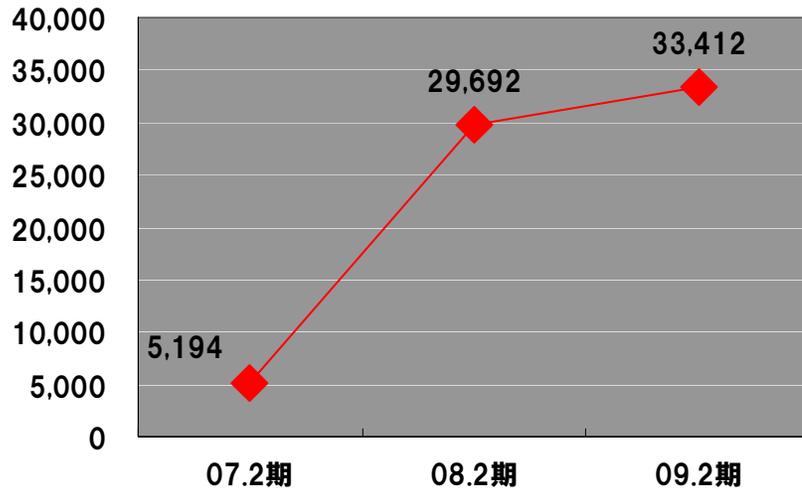


ROE (株主資本利益率)



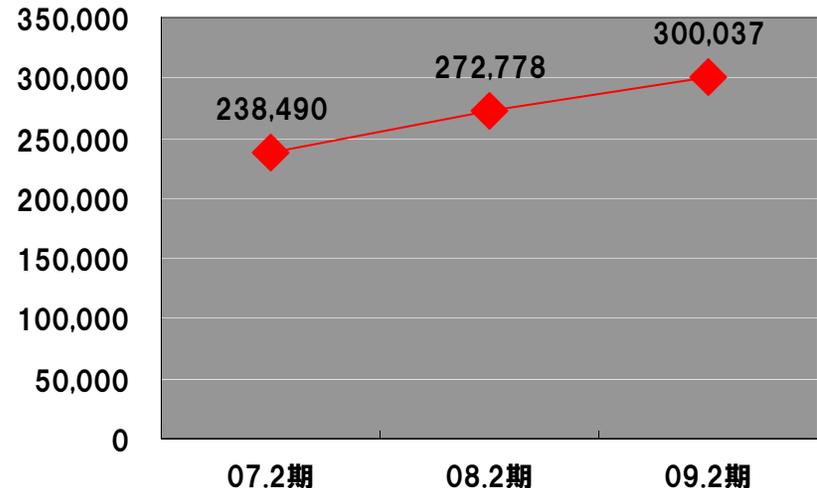
(円)

1株あたり当期純利益



(円)

1株あたり純資産



## IV. セグメント別事業展開

I. 当社の事業展開

II. 事業を取り巻く環境変化

III. 決算概要と今期の計画

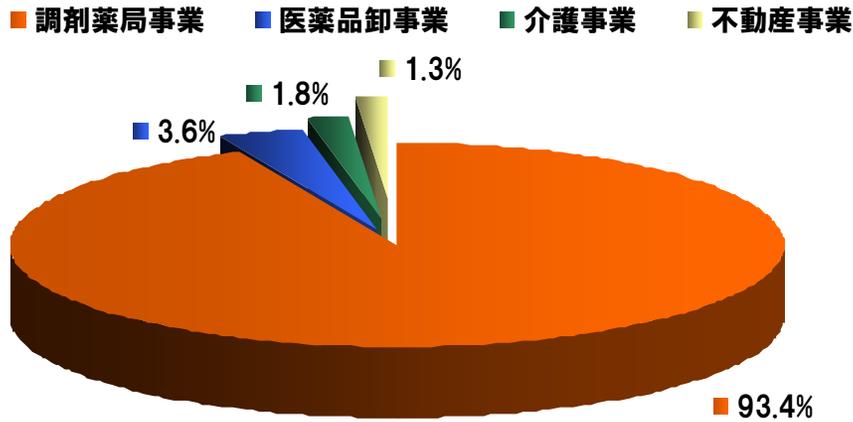
IV. セグメント別事業展開

V. その他

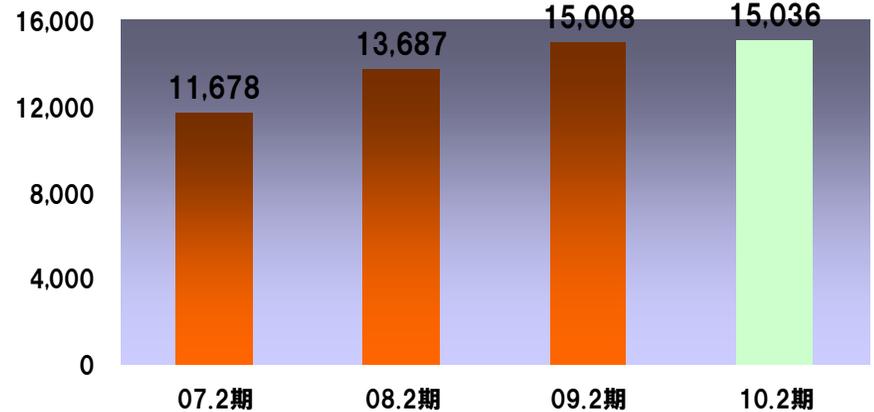
# ■ セグメント別の展開



事業部門別売上高推移 (単位:百万円)



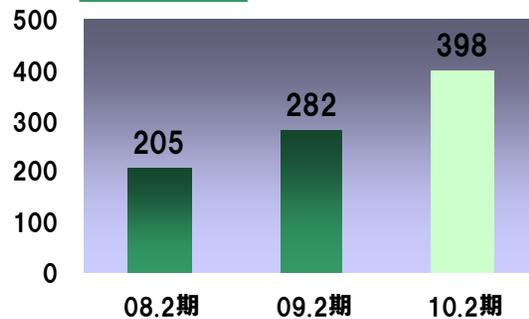
調剤薬局事業



医薬品卸事業



介護事業



不動産事業



※07.2期から09.2期は実績値、10.2期は計画値

## ■ 調剤薬局事業 当社の方向性

① 安定した業績

② 採算性重視

③ 組織力の強化と教育研修

# 調剤薬局事業

## 既存店、新規店別の売上と処方箋単価

株式会社メディカル一光

調剤売上高 前期比1,320百万円増

⇒08年2月期、09年2月期の新規店舗の売上増加に加え、既存店が堅調に推移

### 【売上構成】

(単位:百万円)

	08年2月期			09年2月期			増減額
	実績	構成比	前期比	実績	構成比	前期比	
売上高	13,687	100.0%	+17.2%	15,008	100.0%	+9.6%	+1,320
既存店	12,742	93.1%	+5.9%	12,951	86.3%	+1.6%	+209
08.2期出店	945	6.9%	—	1,606	10.7%	+69.9%	+661
09.2期出店	—	—	—	451	3.0%	—	+451
閉局店	0	—	—	0	—	—	—

### 【処方箋単価】

(単位:円)

	08年2月期			09年2月期			増減額
	実績	構成比	前期比	実績	構成比	前期比	
単価平均	8,613	100.0%	+9.6%	9,179	100.0%	+6.6%	+566
薬剤料単価	6,717	78.0%	+12.4%	7,195	78.4%	+7.1%	+478
技術料単価	1,896	22.0%	+0.5%	1,984	21.6%	+4.6%	+88

# ■ 調剤薬局事業

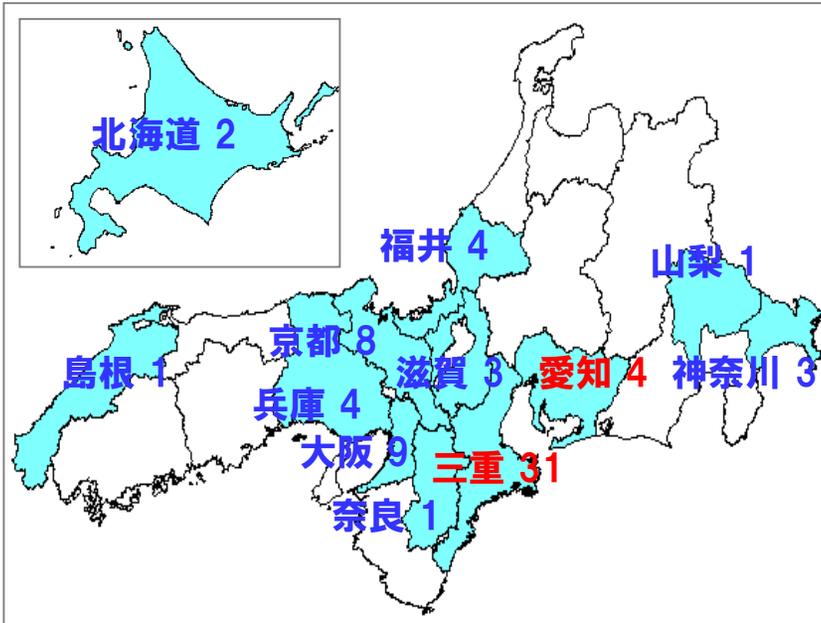
## 売上原価と売上総利益

(単位:百万円)

	07年2月期		08年2月期		09年2月期		前期比		10年2月期	
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率	計画	増減額
売上高合計	11,678	100.0%	13,687	100.0%	15,008	100.0%	+1,321	9.7%	15,047	+39
薬剤料	8,815	75.5%	10,607	77.5%	11,681	77.8%	+1,074	10.1%	11,722	+41
技術料等	2,863	24.5%	3,080	22.5%	3,327	22.2%	+247	8.0%	3,325	△2
売上原価合計	10,831	92.7%	12,437	90.9%	13,661	91.0%	+1,224	9.8%	13,736	+75
材料費	8,105	69.4%	9,552	69.8%	10,522	70.1%	+970	10.2%	10,511	△11
労務費	1,903	16.3%	2,091	15.3%	2,317	15.4%	+226	10.8%	2,383	+66
設備・その他	821	7.0%	794	5.8%	822	5.4%	+28	3.5%	841	+19
売上総利益	847	7.3%	1,251	9.1%	1,347	9.0%	+96	7.7%	1,301	△46

# 調剤薬局事業 出店状況

◆ 1道2府9県に71店舗展開



## 【期中開局】

- 4月 フラワー薬局 夏見店 (三重県名張市)
- 10月 フラワー薬局砂田橋店 (名古屋市東区)



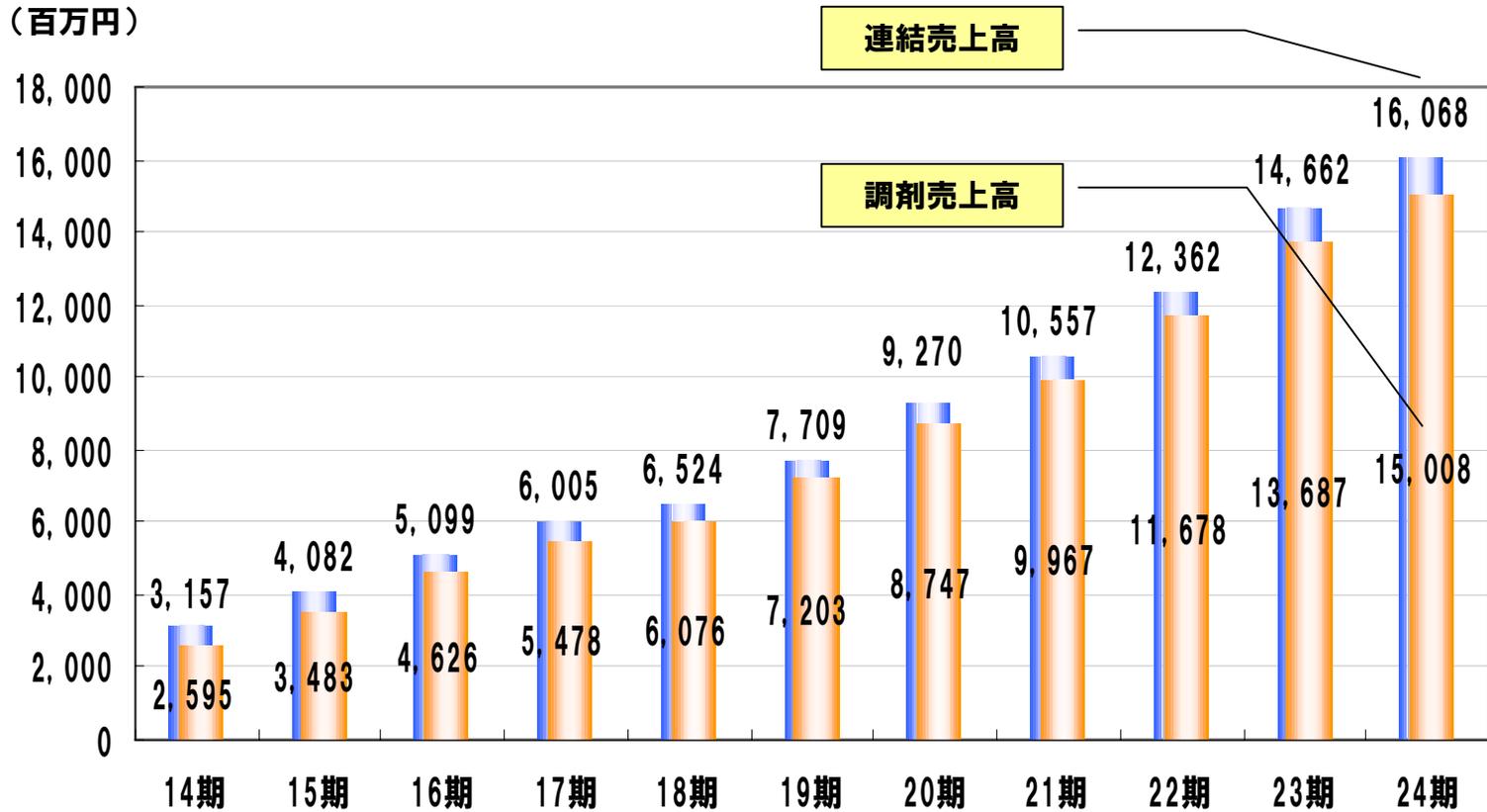
	08年2月末 店舗数	期中開局		期中閉局	09年2月末 店舗数
		出店	M&A		
病院	40	2	0	0	42
診療所	29	0	0	0	29
合計	69	2	0	0	71

# 調剤薬局事業

## 売上高・店舗数(第14期～第24期)

株式会社 **メディカル一光**

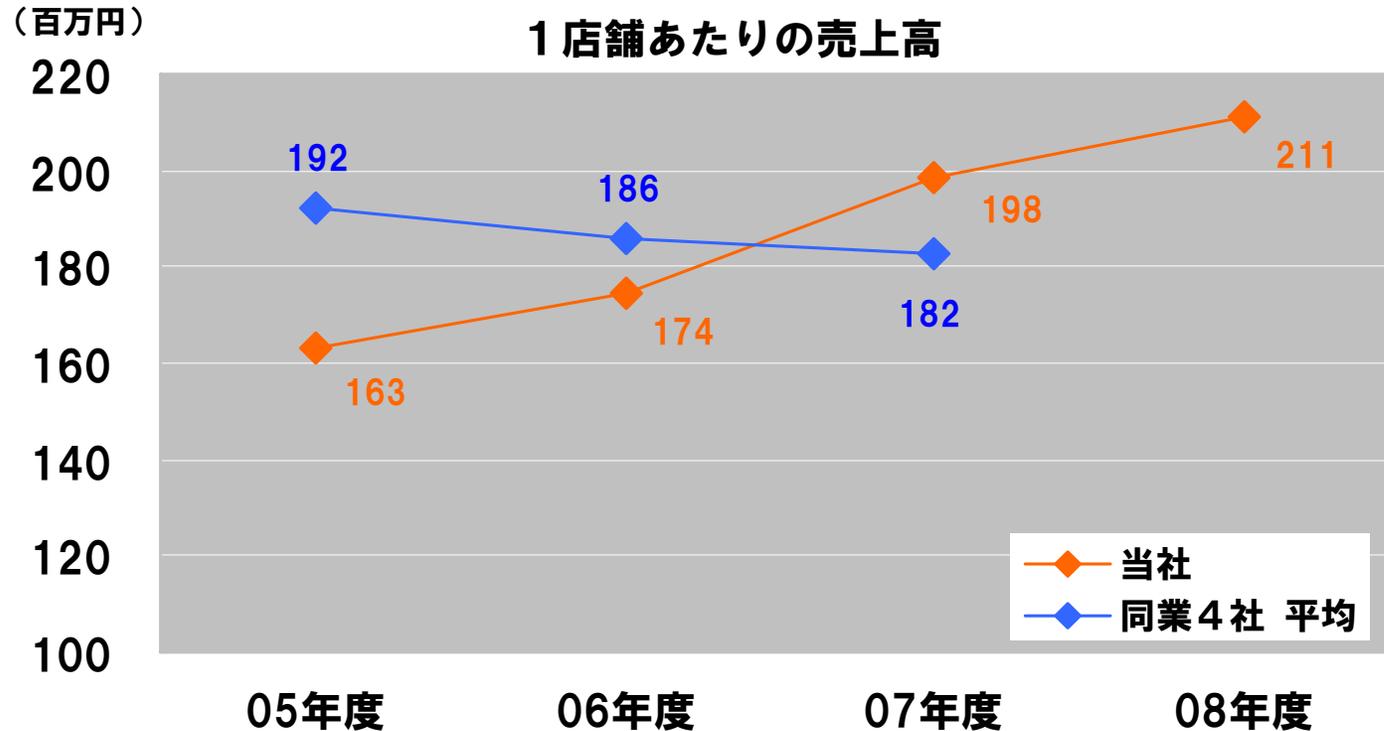
(百万円)



期末店舗数	30	36	40	42	47	52	58	61	67	69	71
1店舗あたり 売上(百万円)	87	97	116	130	129	139	151	163	174	198	211

# 調剤薬局事業

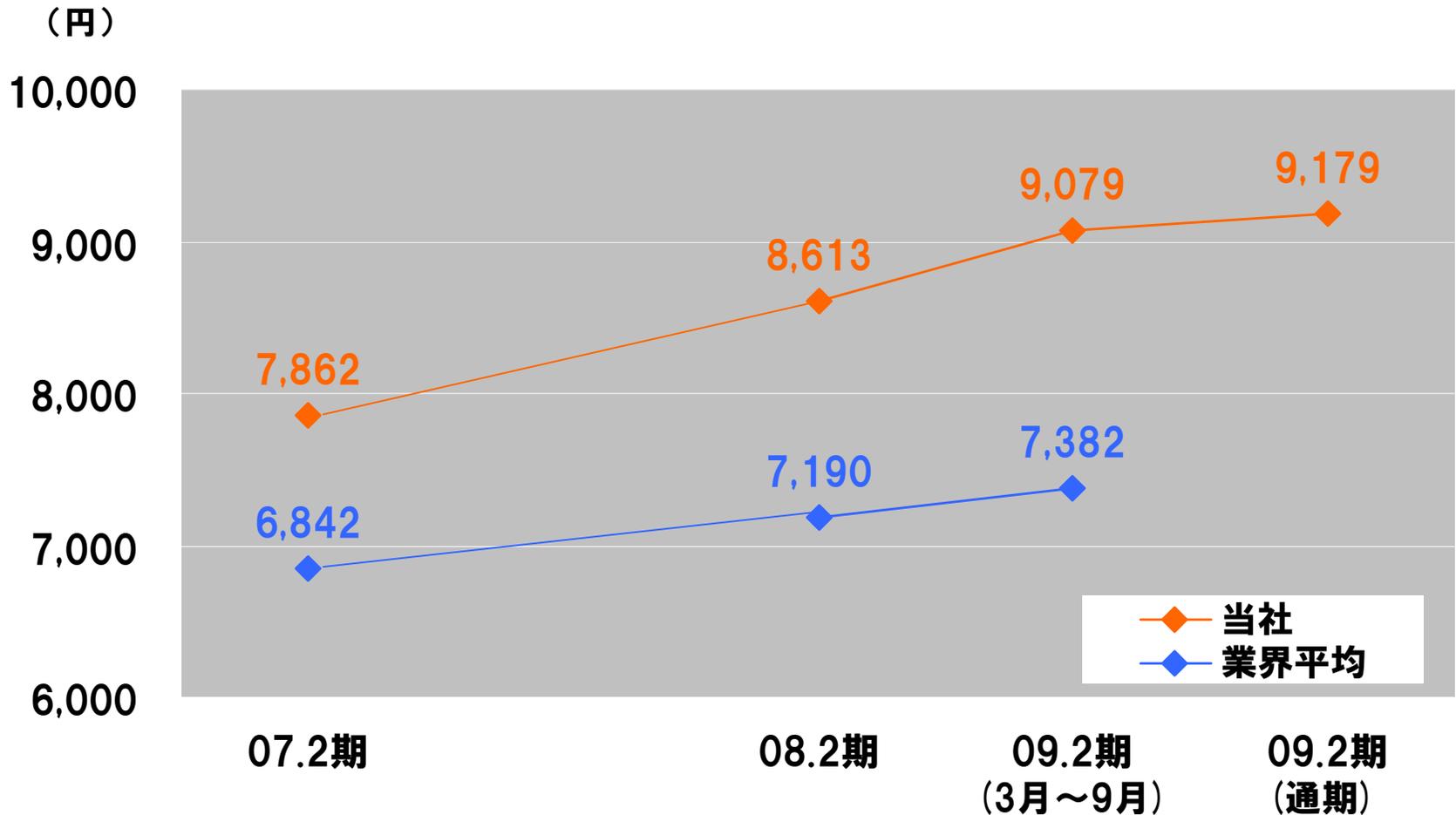
## 1店舗あたりの売上高



(単位:百万円)

		05年度	06年度	07年度	08年度
当社	期末店舗数	61	67	69	71
	1店舗売上高	163	174	198	211
同業4社	期末店舗数	379	415	518	
	1店舗売上高	192	186	182	

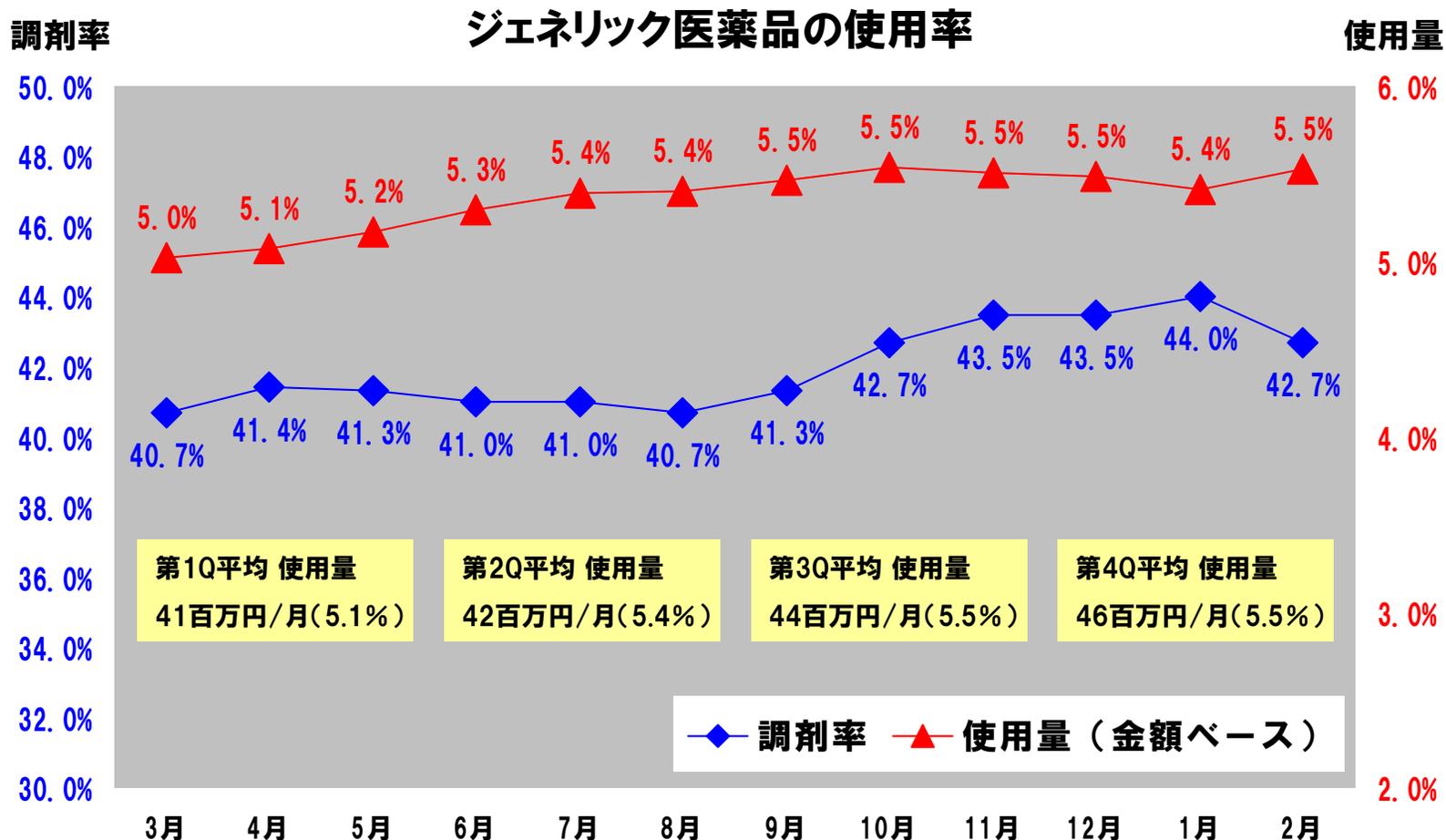
## ■ 調剤薬局事業 処方箋単価の推移



業界平均は「日本薬剤師会 医薬分業進捗状況（保険調剤の動向）」から算出

# 調剤薬局事業

## ジェネリック医薬品使用率



調剤率・・・応需したすべての処方箋のうち、ジェネリック医薬品を調剤した処方箋の比率

使用量 (金額ベース)・・・薬剤料全体に占めるジェネリック医薬品の使用比率

# 調剤薬局事業 組織の強化と教育研修

## H20.3.1 薬局事業本部 組織変更

### 6事業部制の導入

第一事業部

第二事業部

第三事業部

第四事業部

第五事業部

第六事業部

## 教育研修制度

階層別研修

OJT研修

自己啓発

マネジメント研修

薬剤師セミナー

薬局責任者研修

OJT指導員

通信教育講座

フォローアップ研修

資格取得支援

新入社員研修

OJT研修

薬局勉強会  
社外研修・セミナー

# ■ 医薬品卸事業 事業内容と内部売上高

## ➤ 取扱いメーカー

沢井製薬株式会社

大洋薬品工業株式会社

他13社

## ➤ 販売先

三重県、岐阜県下の医療機関

三重県:400軒

岐阜県:60軒

(単位:百万円)

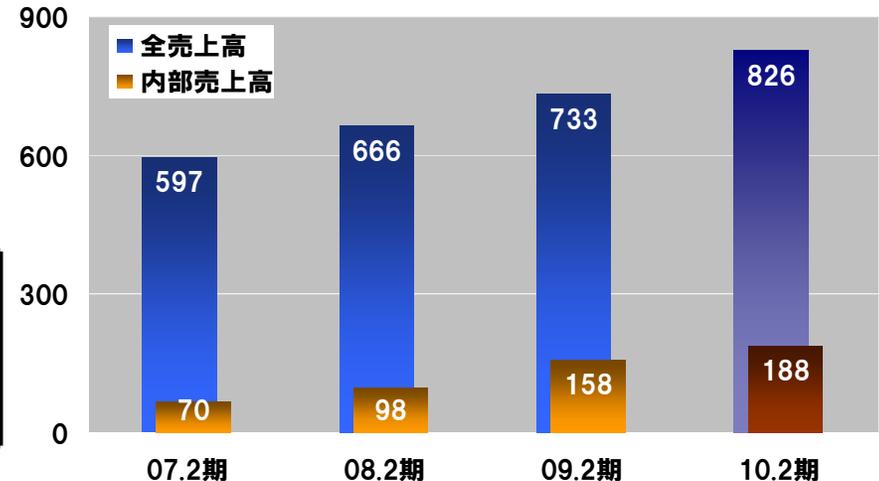
	2009年2月期			前期比	
	上期実績	下期実績	通期実績		
売上高	273	302	575	+7	+1.3%
営業利益	11	15	26	△1	△4.5%

## ■ 医薬品卸事業の売上高(内部売上高を含む)

(百万円)

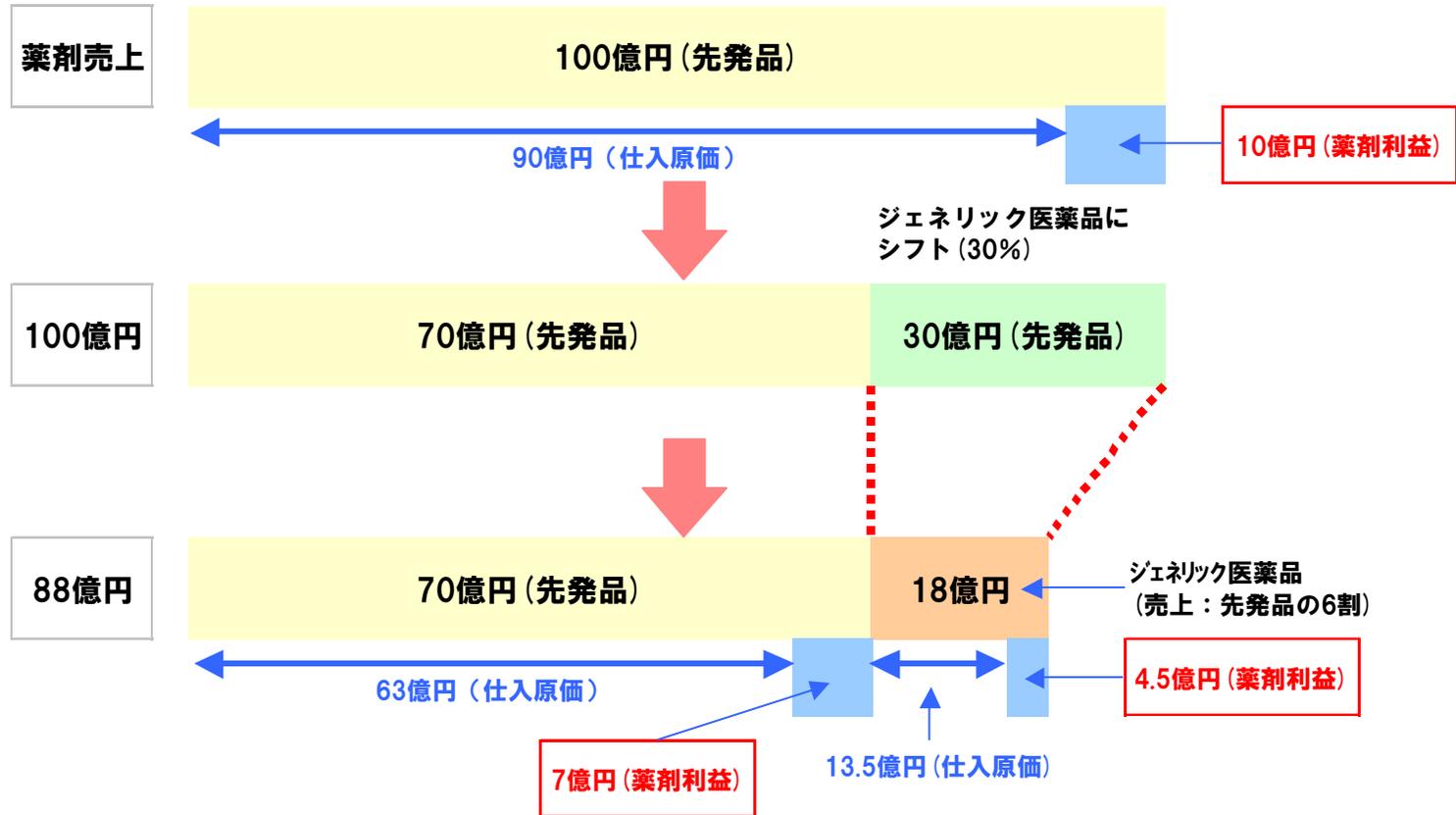
	薬価改定		薬価改定	計画
	07.2期	08.2期	09.2期	10.2期
売上高	597	666	733	826
(内部売上高)	70	98	158	188

(単位:百万円)



# ■ 医薬品卸事業

## ジェネリック医薬品の利益創出



先発品の薬剤利益率 10%

ジェネリック医薬品の薬剤利益率 25%

① すべて先発医薬品の場合 **薬剤利益 10億円**

② 先発品の30%をジェネリック医薬品にシフトした場合

**薬剤利益 11.5億円**

**11.5億円 - 10億円 = 1.5億円 (利益創出額)**

## ■ 介護事業

### ◆ 3施設目の有料老人ホームを開設



ハーモニーハウス津

【住 所】:三重県津市久居明神町

【形 態】:住宅型有料老人ホーム

【居室数】:35室

【開設日】:平成20年12月16日



鳳光苑(島根県簸川郡)

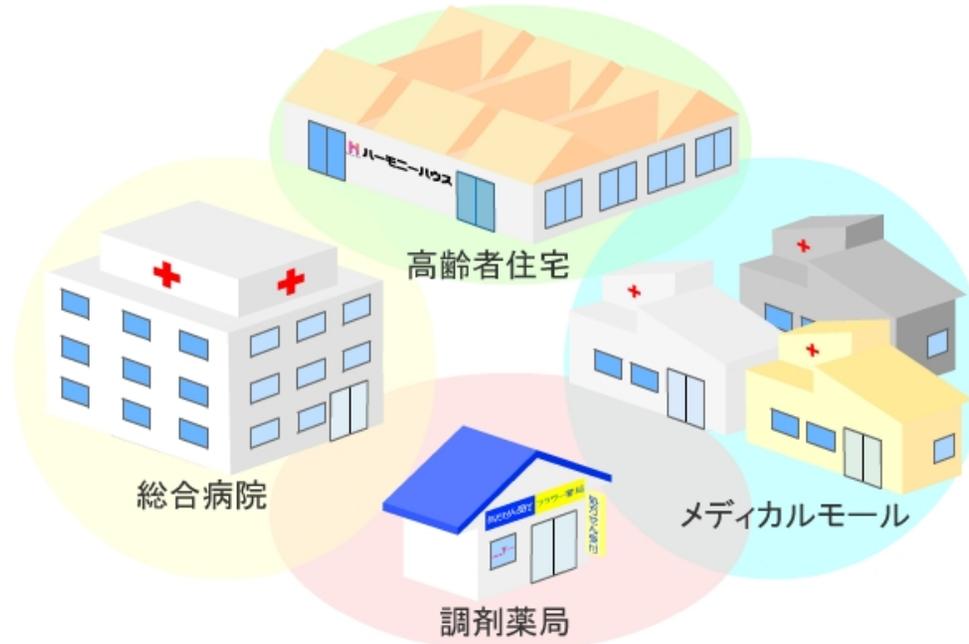


出雲鳳光苑(島根県出雲市)

(単位:百万円)

	2009年2月期			前期比	
	上期実績	下期実績	通期実績		
売上高	136	146	282	+77	+37.6%
営業利益	11	△19	△8	+0	-

## ■ ビジネスモデル



## ■ 不動産事業

### ◆ 医療施設および商業施設を中心とした賃貸



**医療法人財団 公仁会鹿島病院**  
(島根県松江市)



**HISAIメディカルモール**  
(三重県津市)

(単位:百万円)

	2009年2月期			前期比	
	上期実績	下期実績	通期実績		
売上高	101	101	202	+1	+0.8%
営業利益	51	61	112	△7	△6.2%

## V. その他

### I. 当社の事業展開

### II. 事業を取り巻く環境変化

### III. 決算概要と今期の計画

### IV. セグメント別事業展開

### V. その他

# ■ ホームページ

**調査会社: 日興アイ・アール株式会社**  
**調査概要: 全上場企業のサイトの中から、株主、投資家、製品ユーザ、取引企業等の視点でサイトの充実度を評価。**  
**調査期間: 2008年6月中旬～2008年9月末**  
**(発表: 2008年10月31日)**

全上場企業 (3,920社)	新興市場 (1,344社)	業種別(小売業) (390社)
96位	4位	3位

## ■ CSR活動

### ◆ 11月 タイ王国の国立病院にピアノを寄付



**施設名：マハワチラロンコーン センター  
院長：Dr. タナデート シンテュセーク**

## ■ お問い合わせ先

株式会社メディカル一光 IR担当

電話：059-226-1193(代表)

FAX：059-227-6107

E-mail：[ir@m-ikkou.co.jp](mailto:ir@m-ikkou.co.jp)

URL：<http://www.m-ikkou.co.jp>